### **OLYMPUS**

#### OLYMPUS ICT-AIプラットフォーム 技術戦略説明会

内視鏡検査におけるAI診断支援のためのオープンプラットフォームの開発 ~消化器内視鏡におけるCAD(コンピューター診断支援)アプリケーション提供へ~

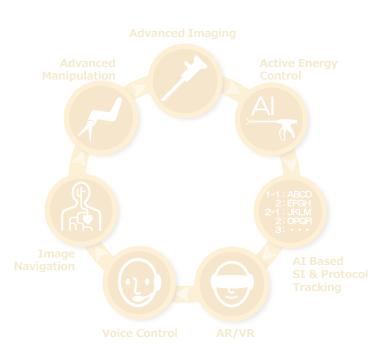
> 2019年 3月13日 オリンパス株式会社 医療マーケティング本部 内視鏡イメージングマーケティング部 山田 貴陽

### OLYMPUS ICT-AI活用: 顧客業務効率化·満足度向上

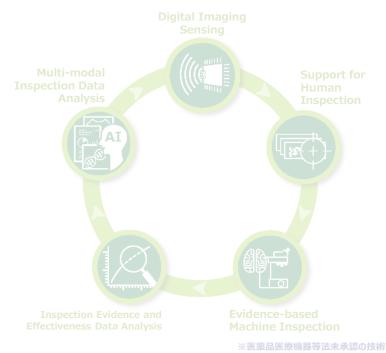












## **Endoscopy Intelligent System**







検査準備



機器の洗浄 消毒作業



ICT活用で洗浄・消毒 作業効率化&品質UP

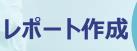




内視鏡挿入



AI活用(ナビゲーションシステム等) で挿入支援※





ICT活用により 半自動でレポート作成





診断 



AI活用で診断支援※





ICT活用で 治療の効率化

※医薬品医療機器等法未承認の技術です。

# **Endoscopy Intelligent System**









機器の洗浄 消毒作業



ICT活用で洗浄・消毒 作業効率化&品質UP







内視鏡挿入



AI活用で ナビシステムで挿入支援







ICT活用で 半自動化でレポート作成







診断



AI活用で診断支援※

処置

※医薬品医療機器等法未承認の技術です

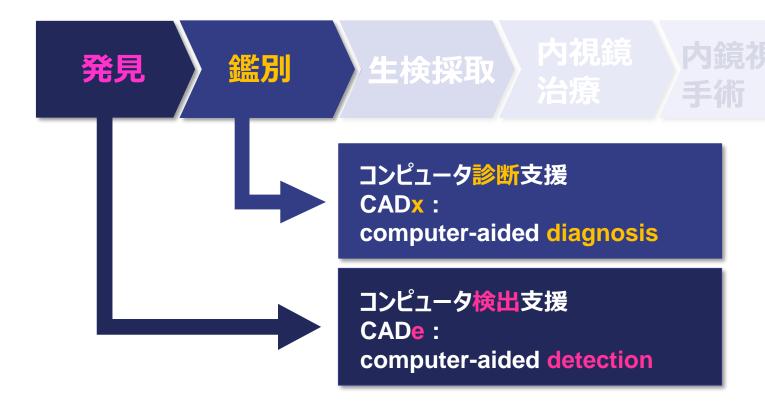
#### コンピュータ診断支援(CAD)



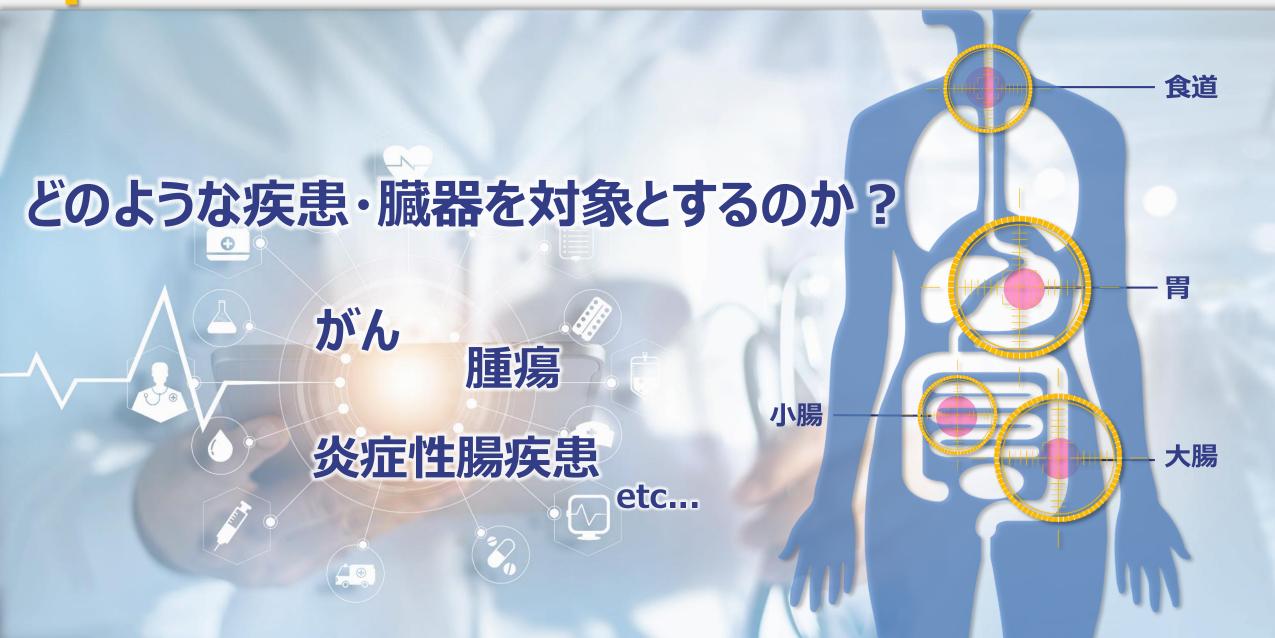


医用画像をコンピュータで定量的に解析し、 「医師による病変の診断(発見や鑑別)」を 側面より支援する機能

最終的な判断は医師が行う

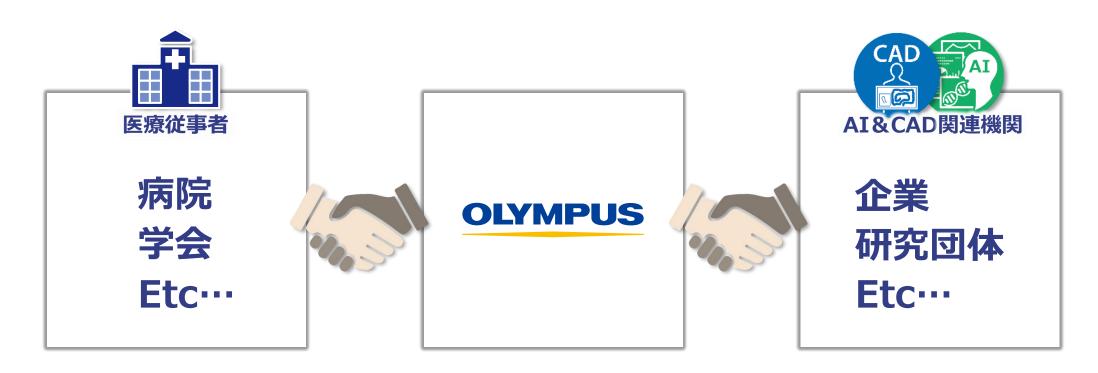


※医薬品医療機器等法未承認の技術です。





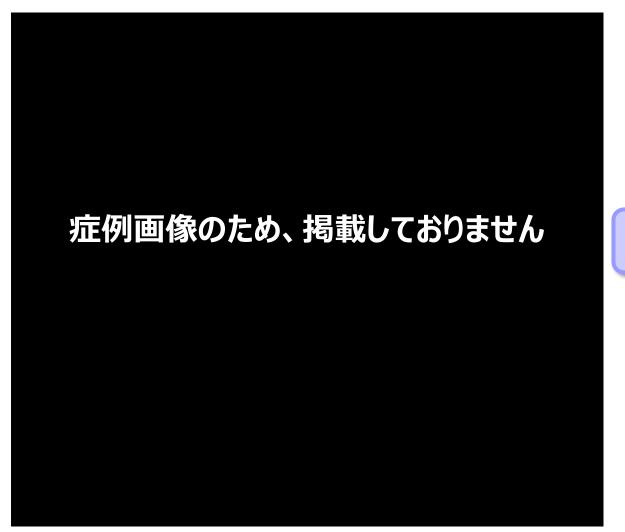
# 医療従事者との協力はもとより自社CAD開発と併せて 優れたAI技術をもつ他機関との協業も検討し 消化器内視鏡分野における様々なCADを実現

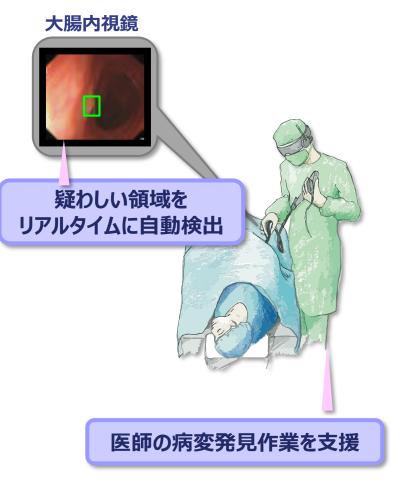


※医薬品医療機器等法未承認の技術です

# コンピュータ検出支援 (CADe :Computer-aided detection) оцимриs

# 内視鏡検査効率に貢献





※医薬品医療機器等法未承認の技術です。

# コンピュータ検出支援 (CADe :Computer-aided detection) оцумриs



エキスパートドクターの教師情報を基に、

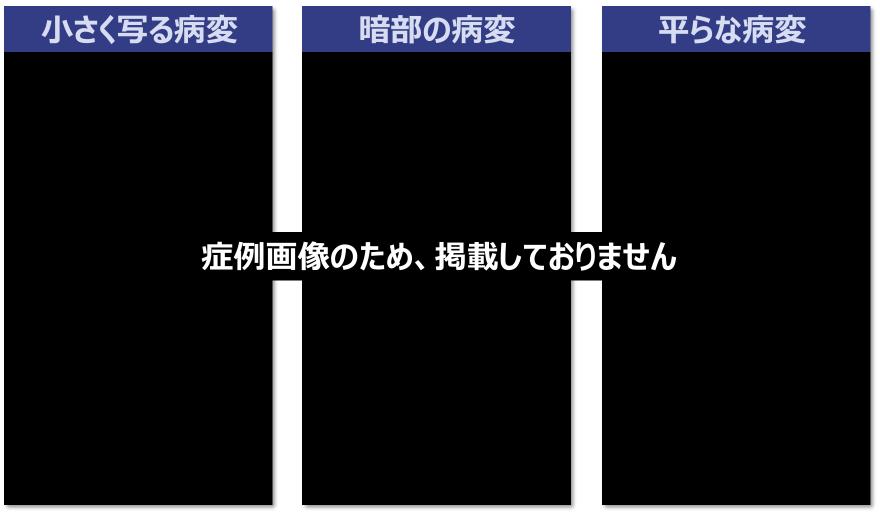
様々な条件において病変を検出できるよう学習



# コンピュータ検出支援 (CADe :Computer-aided detection) отмы

エキスパートドクターの教師情報を基に、

様々な条件において病変を検出できるよう学習



※医薬品医療機器等法未承認の技術です

# コンピュータ診断支援 (CADx :Computer-aided diagnosis) оцумрив

#### **OLYMPUS**



ニュースリリース

2019年2月25日

大腸内視鏡検査における医師の診断補助に貢献 AIを搭載した内視鏡画像診断支援ソフトウェア「EndoBRAIN®」を発売 内視鏡分野の AI 技術において国内初の薬事承認を取得

オリンパス株式会社(社長: 笹 宏行)は、大腸の超拡大内視鏡画像を人工知能(AI)で解析し、 医師の診断を補助する内視鏡画像診断支援ソフトウェア「EndoBRAIN®(エンドブレイン)」を2019 年3月8日(金)から国内で発売します。本製品は内視鏡分野において国内で初めて薬事承認を取 得したAI製品です。

本ソフトウェアは、昭和大学横浜市北部病院、名古屋大学大学院、サイバネットシステム株式会社によ り、AMED\*1 支援のもと研究開発されました。臨床性能試験を経て、サイバネットシステム株式会社が 2018年12月6日に医薬品医療機器等法の製造販売承認を取得し、当社は同社から国内における独占 販売権を取得しました。

当社製の超拡大内視鏡 Endocyto<sup>※2</sup> で撮影された大腸の超拡大内視鏡画像を AI が解析し、検査中 にリアルタイムで「腫瘍性ポリープ」※3または「非腫瘍性ポリープ」※4の可能性を数値として出力し、高い診 断精度※5により、医師の診断をサポートします。

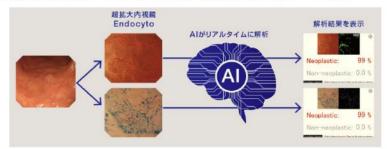
#### ●主な特長の詳細

1. 病変の腫瘍・非腫瘍の判別を自動で行い、リアルタイムでの診断支援を実現

超拡大内視鏡 Endocyto で撮影された大腸内視鏡画像を人工知能(AI)が解析し、診断結果(腫瘍ま たは非腫瘍の可能性)を数値で表示します。 約 60,000 枚の内視鏡画像を学習させたことで、国内多施 設後ろ向き性能評価試験では威度\*196.9%、正診率\*298.0%という専門医に匹敵する診断精度が得ら れました。診断結果はリアルタイムに表示されるため、検査中における医師の診断をサポートします。

※1 疾患のある患者のうち、検査で正しく陽性と診断された人の割合。

※2 疾患のある患者・疾患のない患者のうち、検査で正しくそれぞれ陽性・陰性と診断された人の割合。



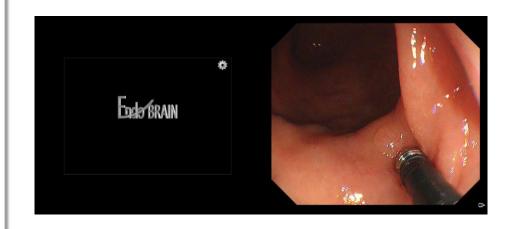


ニュースリリース:2019年2月25日

大腸内視鏡検査における医師の診断補助に貢献。

AIを搭載した内視鏡画像診断支援ソフトウェア 「EndoBRAIN®」を発売。内視鏡分野のAI技術

において国内初の薬事承認を取得。



# コンピュータ診断支援 (CADx :Computer-aided diagnosis) оцумрив



For more information, visit <u>www.ai4gi.com</u> and <u>www.imagia.com</u>

ニュースリリース:2018年5月7日 Olympus America Inc. より

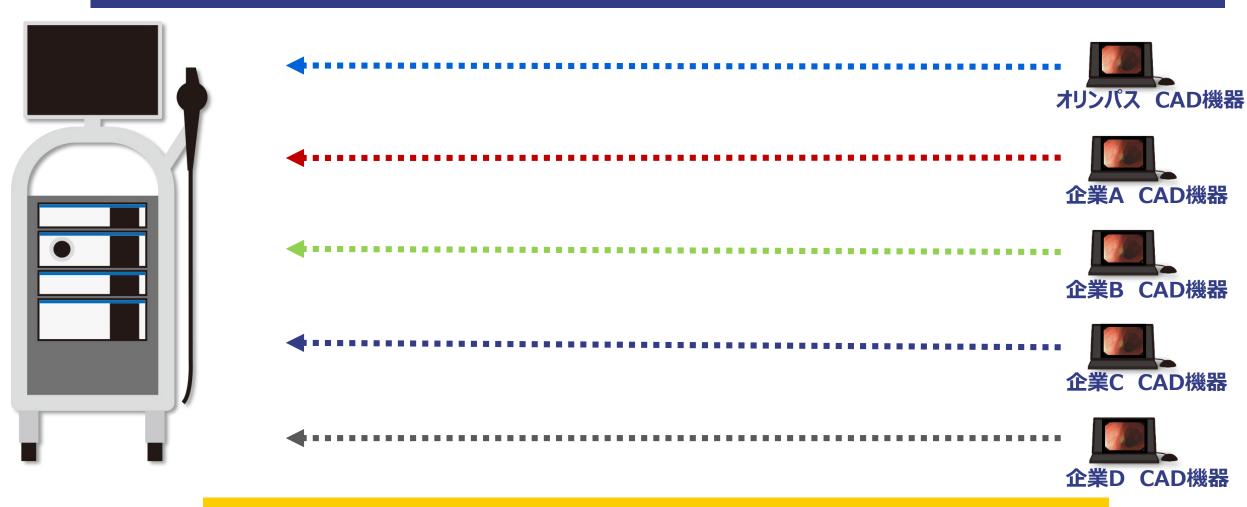
大腸内視鏡検査においてAIによる臨床 診断支援ソリューションを有するai4gi社 (カナダ)と共同開発契約を締結



**※Satis Operations社とImagia社によるジョイントベンチャー** 

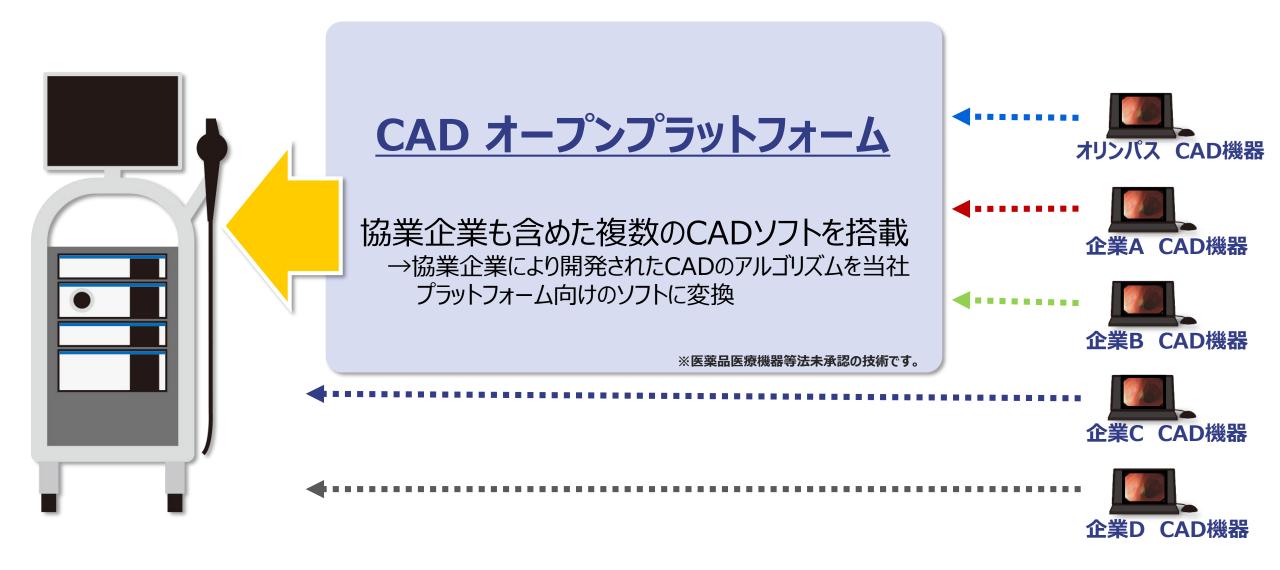


#### 近い将来… 様々な企業が、夫々のCAD機器を提供

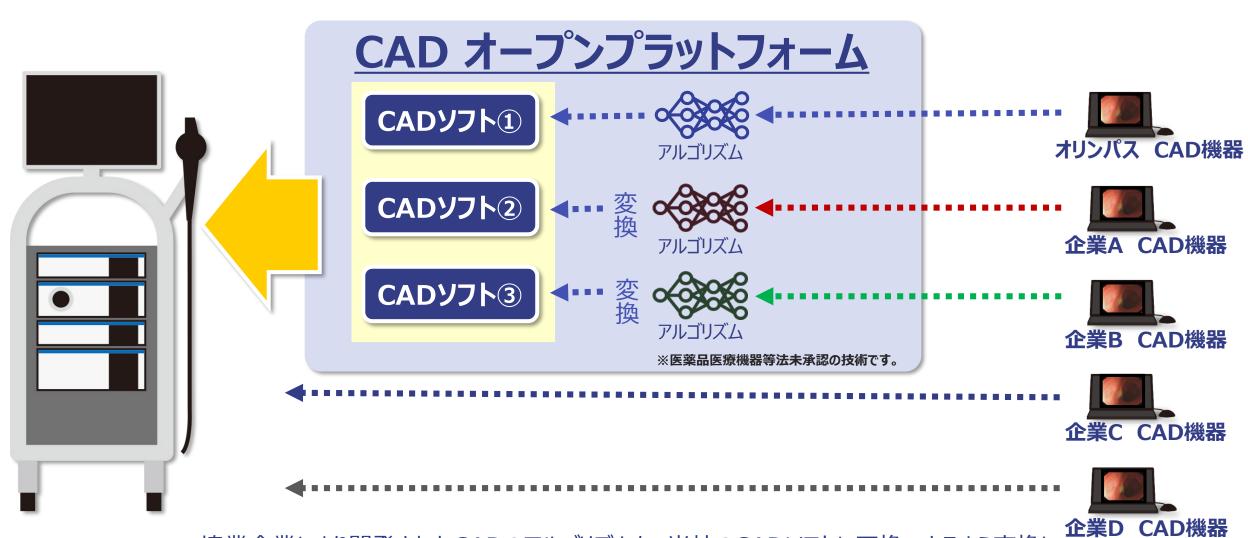


医師は複数のCAD機器を準備しなければならない…



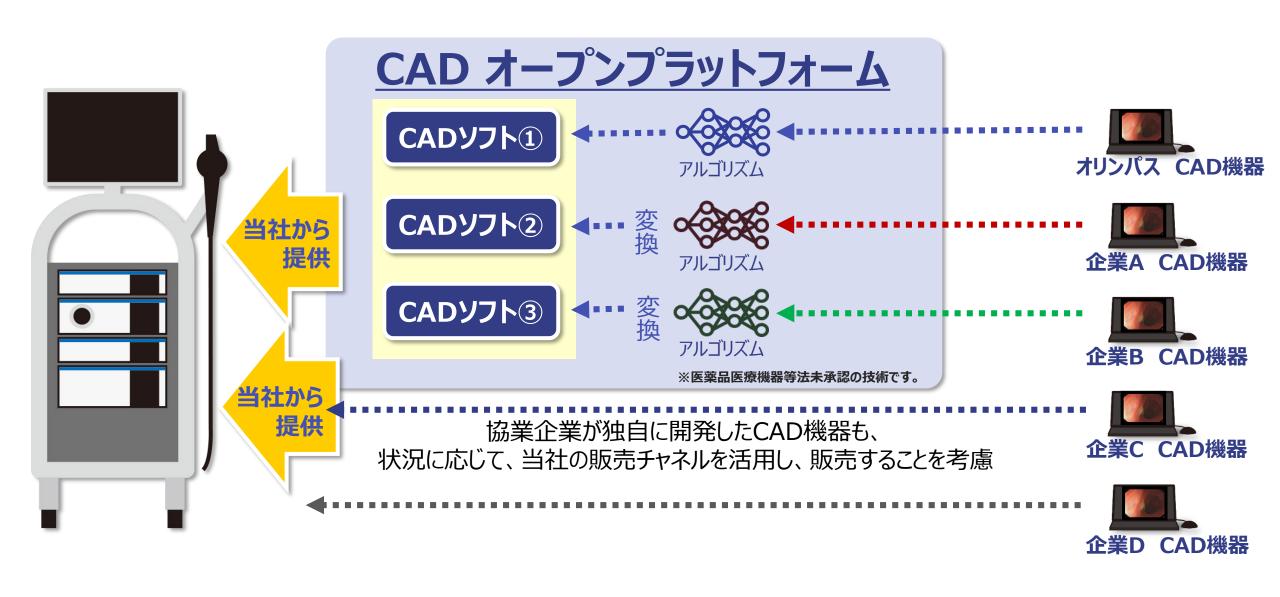






協業企業により開発されたCADのアルゴリズムを、当社のCADソフトに互換できるよう変換し 当社のプラットフォームとして、複数のCADソフトを提供できる技術







# AI、ICTを活用し、更なる内視鏡医療の普及・発展に貢献できる 技術開発にチャレンジを続けます



